

第43回

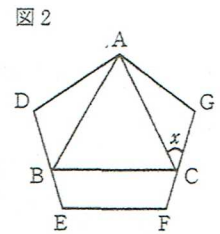
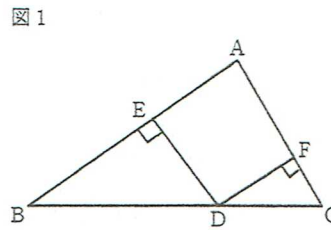
1 次の□にあてはまる数を書きなさい。

(1)  $(\frac{2}{25} + 0.65) \div \frac{4}{5} \times 0.4 = \square$

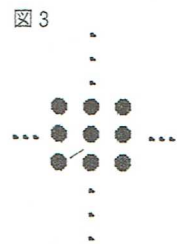
(2)  $54 \div \{81 - (15 - \square) \times 9\} = 3$

(3) 十の位を四捨五入して2000になる整数のうち、もっとも大きな数ともっとも小さな数の差は□です。

(4) 右の図1のようなAB=14cm, AC=9cmの三角形ABCがあります。この三角形の面積が45cm<sup>2</sup>で、DE:DF=3:2のとき、DEとDFの長さの和は□cmです。



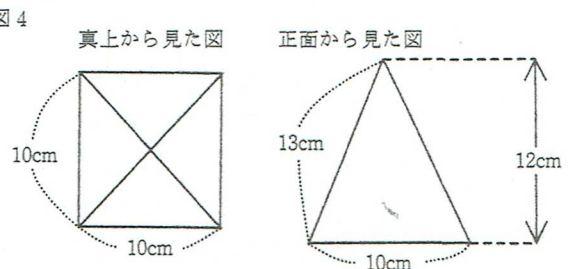
(5) 右の図2のように正三角形ABCが、正五角形ADEFGに接しています。ただし、辺BCと辺EFは平行です。角xの大きさは□度です。



(6) ある仕事をするのに、兄1人では10日かかり、弟1人では15日かかります。弟が3日仕事をし、残りを兄がしました。兄は□日働きました。

(7) 右の図3のご石を正方形の形にしきつめました。外側のまわりのご石の個数が28個のとき、全体の個数は□個になります。

(8) 真上から見た図と正面から見た図がそれぞれ右の図4のような立体の表面積は□cm<sup>2</sup>です。

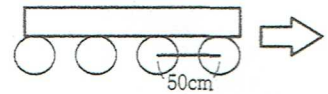


2 長さ157cmの石材の下に直径10cmの丸太を並べ、石材を移動します。石材が移動すると同時に、丸太も移動します。このとき、次の各問いに答えなさい。

(1) 1つの丸太が石材の下に入り、後から出るまでに何回転しますか。

(2) (1)の場合、石材は何cm移動しますか。

(3) 図のように、石材の下に50cmの間隔で4本の丸太があります。この石材を10m移動するには、最初の丸太も含めて、何個の丸太が必要ですか。ただし、石材の下に丸太があるときは、つねに、50cmの間隔とします。また、後から出たものは2度と使わないことにします。



1	(1) $\frac{73}{200}$	(2) 8	(3) 99	(4) 7.5	(5) 48	(6) 8	(7) 64	(8) 340
2	(1) 5	(2) 314	(3) 14					